

やさいレポート (令和6年3月号)



キャベツ



発行日：令和6年3月8日

1. 卸売価格の動向

○97円/kg (3月5日)

➢ 平年比：121%

○3月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○148円/kg (2月全国平均)

➢ 前月比：95%、平年比：97%

➢ 東京：199円 (1玉)

➢ 大阪：182円 (1玉)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：7/20 (前月 11/20)

➢ 大阪：4/10 (前月 5/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○448g/人 (1月全国平均)

➢ 前月比：94%

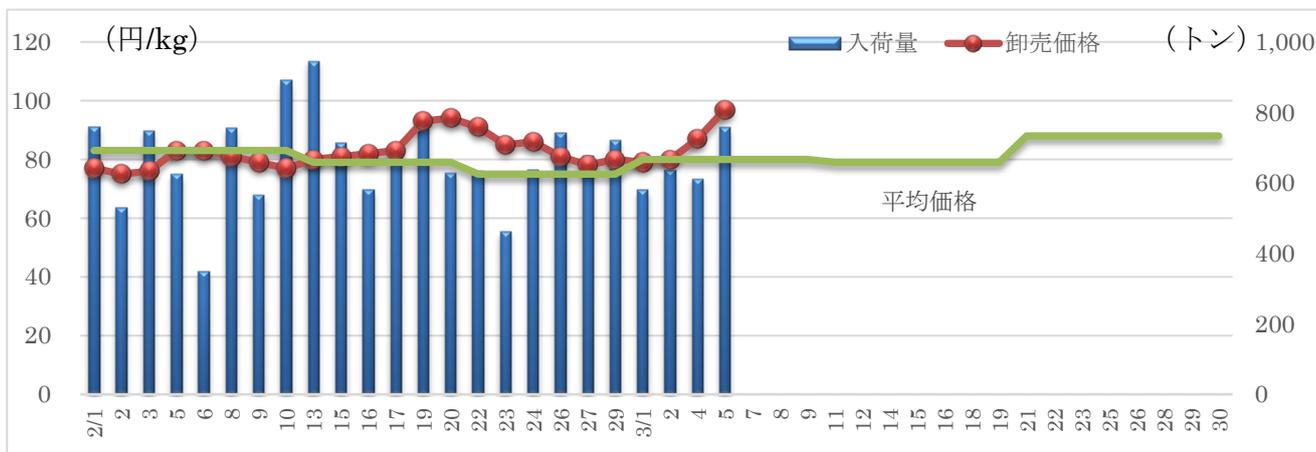
➢ 前年同月比：99%

○5,823g/人 (2023年年間)

➢ 前年比：99%

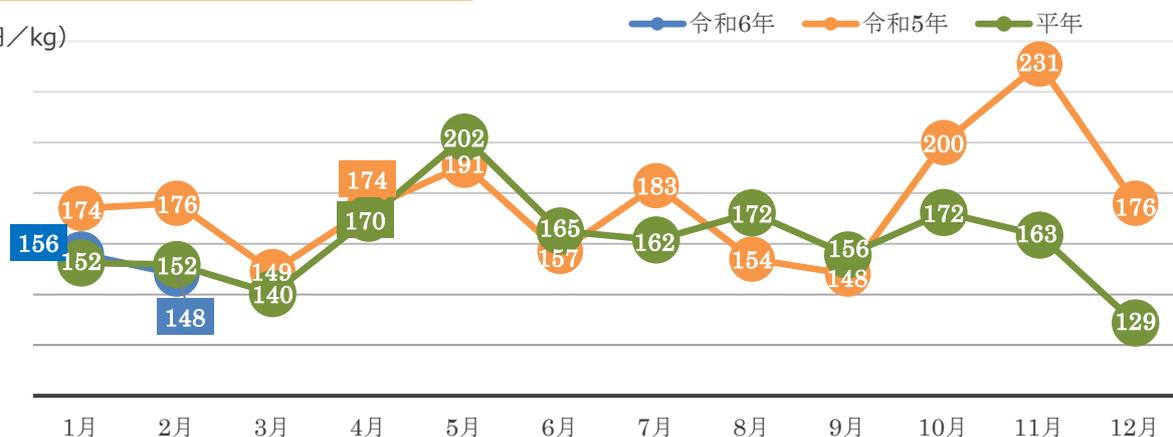
(総務省統計局家計調査)

4. キャベツの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. キャベツの小売価格の推移

(円/kg)



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
静岡県西遠 (12/29)	前年並み	やや良	平年並み	平年並み
愛知県田原市 (1/22)	前年並み	やや良	早い	早い
大阪府泉南 (1/18)	前年並み	平年並み	やや早い	やや早い
和歌山県和歌山 (2/2)	前年並み	平年並み	平年並み	早い
福岡県JA北九 (2/6)	前年並み	やや不良	早い	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



和歌山県和歌山：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (03/02~03/29)

		週別の天候		
03/02~03/08		北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧の影響を受けやすく、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
03/09~03/15		北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わります。 東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わりますが、前線や湿った空気の影響を受けやすく、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。		
03/16~03/29		北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わります。 東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮キャベツ)

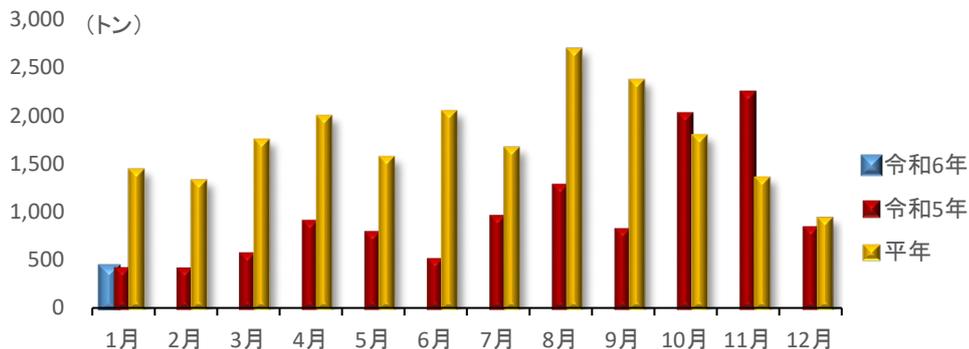
○411トン (1月輸入量)

➢ 前年同月比：99%

○輸入先国ベスト3

全量中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

2月は、降雪で一時的に入荷量が減少したものの、平年より高い気温で生育が前進した愛知産、千葉産、神奈川県産などが前進入荷したことから、価格は上旬まで平年を下回ったものの、中旬以降はこれまでの前進入荷により入荷量が落ち着いたことに加え、需要が堅調であったことから、価格は平年を上回りました。

3月は、各地とも引き続き前進するものの、後続作型も前進しているために切り替わりも順調で入荷量は安定し、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探 : <https://vegetan.alic.go.jp/>
〈問い合わせ先〉

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793